

催し物

第49回那覇大綱まつり

ギネス記録に認定された世界一の大綱、旗頭行列や市民演芸・民俗伝統芸能パレード、RBC市民フェスティバルなどのイベントをお楽しみください。

10月12日（土）～14日（月・祝）

国際通り、国道58号久茂地交差点、奥武山公園 観覧光課 ☎862・3276

第14回スポーツフェスティバル in なは「体育の日」体育施設無料開放

10月14日（月）体育の日

開始時間は、内容により異なります。

那覇市民体育館、那覇市民首里石嶺プール、漫湖公園市民庭球場 図体力測定会、市民ウォーキング大会、ミニ健康展、ズンバ教室、ヨガ教室、わんぱく空手教室、ミニトランポリンシェイプアップ教室、身体いきいきストレッチポール教室、ボディメイク代謝アップ教室などの各種体験教室。体育施設の無料開放。

図内容により異なります 図無料

甲当日会場にて受付。ただし、ストリートバスケットボール教室・幼児体操教室・うちなリーグテニール・1決定戦は事前申込。

図体力測定会、市民ウォーキング大会について▼市民スポーツ課 ☎917・3504 / 各種体験教室、無料開放について▼NPO法人那覇市体育協会 ☎853・6979

那覇市公共交通シンポジウム

クルマ中心の社会から脱却し、CO2など温室効果ガスの環境負荷の低減を図るため「公共交通を中心としたまちづくり」をテーマにしたシンポジウムを開催します。

10月28日（月）14時15分～17時50分（開場13時45分） 場パレット市民劇場 図無料 図都市計画課 ☎951・3246

令和元年度那覇市総合防災訓練

地域住民と防災関係機関による実践的な災害対応訓練を行うことにより、相互の連絡・協力体制を構築し市民の防災意識の向上を目的に、総合防災訓練を実施します。

10月26日（土）避難所運営訓練▼10時～12時

時 なは市民協働プラザ／展示・体験ブース▼11時～14時 県庁前県民広場およびパレット久茂地前広場等／実動訓練▼13時30分～15時 那覇市役所および周辺施設 図体験項目（予定）・風速体験、応急手当体験、けむり体験、消火体験、お天気教室、焼き出し（数量限定）など 申不要・見学無料 図防災危機管理課 ☎861・1102

地域文化芸能公演

「TSUNAGU・IV」開催

那覇市指定無形民俗文化財をはじめ、市内各地に伝わる民俗芸能が舞台に集結します。普段目にする機会の少ない本市の誇れる民俗芸能をぜひ鑑賞ください。

10月20日（日）14時開演

那覇市民体育館メインアリーナ 図無料 図丸正印刷 ☎835・8181

第37回那覇市障がい者運動会

10月20日（日）10時～15時 場開南小学校グラウンド（雨天中止） 図市在住の身体・知的・精神障がい者、その家族

図那覇市身体障害者福祉協会 ☎855・9444 FAX▼885・0420

かみかみ講演会

乳幼児期の食べる機能の発達や離乳食の進め方について、歯科医師がわかりやすく講演・ワークショップ・ビデオ上映を行います。 10月31日（木）14時～16時 受付13時30分 場市保健所3階大会議室 図妊婦～1歳半ごろまでの乳幼児を持つ父母・祖父母（市民）※離乳食前期（4～6か月頃）の受講がおすすめ。※親子健康（母子）手帳筆記用具持参。赤ちゃん同伴の場合は赤ちゃんお出かけセット持参。 図無料 申不要。直接会場にお越しください。※託児なし、プレイマット有※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

図健康増進課 ☎853・7961

【訂正とお詫び】

広報なは市民の友9月号情報バックに掲載した「若年性認知症の相談会・パネル展」の（電話番号）に誤りがありました。正しくは、新オレンジサポート室 ☎080・6498・7367です。訂正してお詫び申し上げます。

博物館 topics

那覇市歴史博物館

10月の話題

10・10空襲と那覇大綱まつり

75年前の1944年10月10日、那覇市は、市街地を中心に激しい空襲に見舞われました。いわゆる10・10空襲です。

米軍の攻撃は、のべ1396機が出撃し、小禄飛行場や那覇港を皮切りに、午前7時前から午後5時過ぎまで5次にわたり行われました。空襲での被害は死者225人、負傷者358人。さらに、試験的に焼夷弾が多用されたことから、全市域の90%近くが焼失しました。

この空襲で、多くの那覇市民が本島北部などへ避難し、那覇へ戻ることなく、そのまま沖繩戦に巻き込まれた方も数多くいます。市民にとっては、いち早く「戦争」を実感した空襲でした。10・10空襲・沖繩戦を経て、那覇市は瓦礫の中から街の復興をスタートさせました。特に1971年の市制施行50周年記念事業として企画された大綱まつり、空襲のあった10月10日（当時・体育の日）に盛大に開催され、36年ぶりに復活しました。

平良良松那覇市長（当時）は、「那覇の街が瓦礫となり、戦前のゆかしい街並みが一瞬のうちに消えた。市民にとっては苦しい思い出の日であり、忘れることはできない。しかし、この日は那覇再建の日にもおかしくない」として、那覇最大のまつりを実施しました。



「10・10空襲」により破壊された那覇市街



「市制施行50周年」を記念して行われた大綱まつり

国宝高家資料10月の特別展示

小柄の紅型衣装 期10月4日（金）～28日（月）

那覇市歴史博物館（パレットくもじ4階）開館時間10時～19時 木曜休館 観覧料 一般350円（大学生以下無料） ☎869・52266 FAX 869・52267

壺屋焼物博物館

神原こども園親子焼物展

こども園の園児が親子で作った壺屋焼のお皿の作品展です。ぜひご覧ください。（主催：神原こども園） 期10月2日（水）～6日（日）

場壺屋焼物博物館3階企画展示室 図無料

「掘り出された戦前の那覇」最新の発掘調査成果を通して

那覇市文化財課は市内各地で埋蔵文化財の発掘調査を行っており、近年では近世・近代期のムラや墓の調査が急増しています。今回、那覇市文化財課が近年実施した発掘調査成果を通して、沖繩の戦前から現代までの人々の暮らしや景観の変遷などを紹介します。なお、本展示会は沖繩県立埋蔵文化財センターを中心に、埋蔵文化財公開活用合同企画展として県内12市町村において、それぞれの発掘調査成果を紹介する一環で開催されます。（主催：那覇市文化財課）



掘り出された戦前の沖繩

学芸員と展示を見よう

～常設展ギャラリー～ 来年2月まで、毎月学芸員が沖繩の焼物の歴史を順を追って解説します。

第6回目は「近代の壺屋焼～琉球王国の崩壊と戦前の民藝運動～」と題し、琉球王国が崩壊し沖繩県となって以降の壺屋焼の状況と、彼らに影響を与えた民藝運動について解説します。 期10月20日（日）10時～※1時間程度 場常設展観覧料が必要（大学生以下無料） 申不要。1階受付前にお越しください。

開館時間10時～18時（入館は17時半まで）月曜休館 ※ただし、月曜日の場合には開館常設展観覧料 一般350円（大学生以下無料） ☎862・3761 FAX 862・3762

ぷち うちな〜ぐちや あじく〜だー

まじゅん

例「まじゅん こいむん（買い物）シーがいちやびらに（一緒に買い物に行きませんか）」

監修 那覇市文化協会うちな〜ぐち部会

【お問合わせ】那覇市文化協会 ☎866・11909

交通事故 相続 離婚 借金問題 B型肝炎給付金

「相談して良かった」という声を多数頂いております!!

ご相談は 何度でも 無料

〜SPEED&PASSION〜

弁護士 岡野法律事務所

代表社員弁護士 岡野 浩巳

社員弁護士 安本 良太 / 弁護士 林 大貴 / 弁護士 下間 俊哉

〒900-0023 沖縄県那覇市楚辺1丁目5番17号 プロフェスビル那覇3階

0120-55-7840

https://www.okano-okinawa.jp/